



風車ロゴマーク

広報

せと

2003
平成15年

11

No.366

統合十周年瀬戸中学校文化祭



各クラスで課題曲と自由曲の2曲ずつを歌い演奏された合唱コンクール

瀬戸中学校統合10周年記念文化祭開催される

11月8日(日)、瀬戸中学校(内藤信男校長以下生徒81名)で統合十周年を迎え、記念の文化祭が行われました。

会場の体育館には生徒の絵画や習字、工作の作品などの他、研究や活動の記録、また瀬戸中の10年間の歴史が刻まれた写真などが展示され、住民や保護者の皆さんの目を引いていました。また、会場では生徒の意見発表やクラス対抗の合唱コンクールなども行われ、練習を重ねてきたすばらしい歌声に大きな拍手が送られていました。

今月の主な内容

関西同郷会開催	2
まちの話頭	3
お知らせ	4~5
みんなの作品	6
三崎高校だより	7
人々の動き・年金	8

発行/瀬戸町役場 編集/企画課 〒796-0502 愛媛県西予郡瀬戸町三机乙3003-6 TEL0894-52-0111 発行日/毎月23日

ホームページ <http://www.town.seto.ehime.jp/> 電子メール seto@town.seto.ehime.jp

12100

12100

12100

まちの話題



越智郡魚島村から43名の方が視察

風車視察ラッシュ

（株）瀬戸ウインドヒル（瀬戸町・三菱重工業出資の第三セクター）が経営する風力発電施設（千kw×十一基）が十月一日運転を開始し順調な滑り出しを始めました。また、行政視察者が毎日のように訪れ対応に追われる状況が続いています。特に天気の良い日には団体客がバスで訪れるなど多くの県内外からの見学者が賑わっており、このような状況は当分続きそうです。

町では、地域に経済効果が発生するような取り組みとして六月に設立した瀬戸町風車活用検討委員会が検討を進めており、消費の拡大策と継続的な誘客プランを今年度中を目途にまとめることとしています。



生徒の意見発表

瀬戸中学校統合から十周年 記念行事開かれる

十二月八日（日）、瀬戸中学校では統合十周年を記念して文化祭が行われました。学校関係者や保護者、地元住民などが出席の中、体育館では生徒の意見発表や合唱コンクール、ブラスバンド部やエレキバンドグループの演奏、老人クラブによる歌謡ショーなどが楽しく行なわれました。

また、「風ジュニア」の太鼓の演奏や浜ソーランの踊りも参加し、会場を盛り立てました。保護者らの協力で家庭から出された日用雑貨などのチャリティバザー、カレーやうどん、コーヒーパーなどのバザーも行われ、大変好評でした。



大久小学校児童郡陸上大会で健闘！ 県大会出場

去る十月二十日、奈さも六十九秒二と目標の自己タイム更新はならなかったものの見事入賞を果たし、二人揃って十一月一日に松山で行われた県大会に出場しました。県大会では惜しくも入賞できませんでしたが、後輩達の励みともなり、二人の更なる成長と今後の活躍が楽しみです。二人に話を聞きました。

一生・郡大会では記録が伸ばせられなかった。県大会は記録が悪かった。雨が降って地面が滑って走りづらかった。自己記録が出せなくて残念だった。

阿部世奈さん
是沢一生君



消防団の皆さんに手を引かれて避難する園児

防災意識の高揚 三机保育園児らが避難訓練

十月二十七日（月）に愛媛県、伊方町、保内町、瀬戸町合同の原子力防災訓練が実施され、伊方発電所、県との通信訓練や災害対策本部設置訓練、また三机保育園児と三机小学校児童の避難訓練などが同時に行われました。

三机保育園児らは、消防団の誘導で町民センターまで真剣な表情で避難訓練を行った後、消防署第一分署の職員から火事や災害時の避難の仕方などについてお話を熱心に聞き入っていました。

関西瀬戸町同郷会 交流会盛大に



第六回 関西瀬戸町同郷会 交流会

今年も会えた懐かしい顔
121名の出席者で盛会
関西瀬戸町同郷会の第六回目の交流会が十二月二日（日）大阪市内のホテルで開催されました。

会場となった同ホテルには、関西在住の瀬戸町出身者と地元瀬戸町からの参加者合わせて百二十一名が出席。会場は、開会前から久しぶ



井伊副会長のあいさつ

戸町は今、隣接する伊方町、三崎町との三町合併協議を進めています。瀬戸町という町はなくなっても心の中の瀬戸町は永遠に残ります。この同郷会が瀬戸町との架け橋として益々繁栄することを期待します。」と挨拶されました。

福島大朝議会議務委員長の乾杯の音頭で歓談が始まると、お互いに酒を飲み交わしながら久しぶりの再会に、あちらこちらのテーブルで懐かしいふさふさの思い出話を花を咲かせていました。

交流会では太鼓集団「風」の皆さんが威勢のよい演奏を披露し、瀬戸町田部出身の歌手、春日みほさんも出演していただき会場を盛り立てました。

会の終盤にさしかかると恒例になった、故郷を偲ぶ唱歌「ふるさと」の大会唱を全員で行いました。

会場のムードが最高潮になったところで、宇光建設株式会社の代表取締役、水野光繁様を音頭で万歳三唱をして交流会を閉会しました。

会員の皆様がいつまでもお

りに関わった方々同士が談笑しあう姿が見られ和やかな雰囲気になりました。

木野忠副会長の開会宣言に続いて緒方立男会長が挨拶された。「今日一日楽しく過ごしましょう。ふるさと瀬戸町と関西在住者が互いに手をとり合って発展することを願っています。」と話され、続いて来賓として井上町長が「瀬戸町は今、隣接する伊方町、三崎町との三町合併協議を進めています。瀬戸町という町はなくなっても心の中の瀬戸町は永遠に残ります。この同郷会が瀬戸町との架け橋として益々繁栄することを期待します。」と挨拶されました。

福島大朝議会議務委員長の乾杯の音頭で歓談が始まると、お互いに酒を飲み交わしながら久しぶりの再会に、あちらこちらのテーブルで懐かしいふさふさの思い出話を花を咲かせていました。

交流会では太鼓集団「風」の皆さんが威勢のよい演奏を披露し、瀬戸町田部出身の歌手、春日みほさんも出演していただき会場を盛り立てました。

会の終盤にさしかかると恒例になった、故郷を偲ぶ唱歌「ふるさと」の大会唱を全員で行いました。

会場のムードが最高潮になったところで、宇光建設株式会社の代表取締役、水野光繁様を音頭で万歳三唱をして交流会を閉会しました。

会員の皆様がいつまでもお



「風」の演奏を関西同郷会に初披露



和やかに交流会

元気で、この同郷会をより一層発展させていただきますよう心からお祈りいたします。

戸籍の窓

平成15年11月分

この掲載は、町内に住所があり直接届出された分のみです。

ご結婚おめでとうございます

氏名 地区

お悔やみ申し上げます

住所 死亡者氏名 年齢

平成15年10月末現在

●人口	2,662人	(1)
●男	1,345人	(2)
●女	1,317人	(3)
●世帯数	1,151戸	(4)
	26.42人/世帯	(5)

※広報に掲載不要な方は、届出時に申し出て下さい。

年金だより

扶養親族等申告書の提出をお忘れなく

老齢年金等(老齢または退職を支給事由とする年金)には所得控除と、「雑所得」として所得税がかかります(障害年金や遺族年金には税金はかかりません)。

所得税は、受け取る年金から源泉徴収されますが、源泉徴収の対象となるのは、年金額が一七八万円(六十五歳未満の方は一〇八万円)以上ののみです。

所得税には、納税者の税を負担する能力に応じた課税を行うために、各種の控除が設

けられており、公的年金に係る源泉徴収の際にはこの控除を受けるに当り、あらかじめ

「公的年金等の受給者の扶養親族等申告書(ハガキ二)以下、「扶養親族等申告書」といいます)を社会保険庁に提出しなければなりません。

この扶養親族等申告書は、毎年十一月中旬に社会保険業審センターから対象となる年金受給者に送付されますので、必要事項を記入の上、速やかに返送してください。尚、提出期限については社会保険庁が指定する十二月上旬となっています。

また、扶養親族等申告書が届かない場合や、なくしてしまつた場合などにはお近くの

社会保険事務所にお問い合わせ下さい。

郵便小包の取り扱いが開始二十五年に開始されて百一十周年を迎えることから、感謝の気持ちを込めてキャンペーンを実施します。

ゆうパックの差し出し回数に応じて応募シールを交付します。その応募シールをほがきに貼付けの上、応募いただくご挨拶と温泉ペア旅行など素敵なプレゼントを贈呈します。応募方法、締め切りなど詳しいことは最寄りの郵便局までお問い合わせ下さい。

扶養親族等申告書は、所得税の控除を受けるための大切な届書です。忘れずに提出して下さい。

ゆづりちゃんだより

○年末年始は郵便ラッシュ

年末年始は一年中で一番の郵便物のラッシュになります。郵便局では、日頃より迅速配達に努めています。十二月中旬になりますと、大量の郵便物が殺到するためお届けが遅くなることも予想されます。郵便番号は正しくはつきりとして、宛名は音読み、○

○番号、団体名、アパート名、検索号や室番号まで丁寧に書き下さるようよろしくお願い致します。

○「ゆうパック百一十周年ありがとうキャンペーン」実施中!

おのり銀行

次の方々から指定預託の申し出がありました。

故人が生前にお世話になったお礼として地域・福智活動に役立ててほしいとご寄付をいただきました。

○大久 亀井 和幸 様

(大阪市在住)

亡母 ミナオさん

○三 机 義保 様

○志 津 青木 孝雄 様

亡父 重 龍さん

○大阪府 西川 綾子 様

○大阪市 久世シナエ 様

紙上より厚くお礼申し上げます。

瀬戸町社会福祉協議会

お礼

広報の発送費用として次の方よりご寄付を頂きました。紙上より厚くお礼申し上げます。

亀岡市 福岡 博 様

大阪市 土居 澄雄 様

久世伊勢介 様

